

まなびあ
テラス開館10周年記念

重要無形文化財指定50周年記念

喜如嘉の 芭蕉布展

まなびあ
テラス

2026年 [土] 7/18 → 8/30 [日]

前期 7/18 土 - 8/9 日 | 後期 8/11 火 - 8/30 日

主催：東根市公益文化施設まなびあテラス [東根市美術館]、国立工芸館 | 共催：山形放送 | 協力：喜如嘉の芭蕉布保存会、喜如嘉芭蕉布事業協同組合、芭蕉布織物工房、株式会社シネマ沖縄 | 制作協力：NHK エンタープライズ中部支社

Kijoka Bashofu — 沖縄の伝統織物 —

[註] 作品番号は、展示順・図録掲載順とは一致しない

各作品データは、作品番号、作品名、制作者名、制作年、所蔵機関、展示会場、展示期間の順に掲載した
展示会場は各室ごと、①(第1室・特別展示室)、②(第2室・市民ギャラリー) と表記した
展示期間は展示替えをふまえ、空欄(通期展示)、○前(前期のみ展示)、●後(後期のみ展示) と表記した
作品名称は、本展覧会で表記を統一した

出品リスト

第1章 | 歴史の中の芭蕉布と文様の美

番号	作品名	制作者	制作年	所蔵機関	展示会場	展示期間
1	ばしょうふきじやく ミ ダングミ 芭蕉布着尺「三段組」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1977年	東京国立博物館	①	○前
2	ばしょうふきじやく ヒキサギー トウイグワ 芭蕉布着尺「引下 小鳥」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1995年	東京国立博物館	①	●後
3	ばしょうふきじやく 芭蕉布着尺「ゴーマーイ」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1996年	東京国立博物館	①	○前
4	ばしょうふきじやく がら 芭蕉布着尺「カジマヤーコーハン柄」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1997年	東京国立博物館	①	○前
5	ばしょうふきじやく は 芭蕉布着尺「ソテツの葉」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1998年	東京国立博物館	①	●後
6	ばしょうふきじやく くみ バンジョー 芭蕉布着尺「クワイヤー 組 番匠」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1998年	東京国立博物館	①	●後
7	かすりもよう 絣模様いろいろ	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	①	
8	ばしょうくろじ りゅうそうきもの クルチョー 芭蕉黒地 琉装着物「黒朝衣」		19世紀	沖縄県立博物館・美術館	①	●後
9	ばしょう クンジ たてよこがすりりゅうそう きもの 芭蕉紺地経緯絣 琉装着物		19世紀	沖縄県立博物館・美術館	①	○前
10	ばしょう あかじ たてじま りゅうそう きもの 芭蕉赤地経縞 琉装着物		19世紀	松坂屋コレクション J.フロントリテイリング史料館	①	○前
11	ばしょう きじ かすり りゅうそう きもの 芭蕉黄地絣 琉装着物		19世紀	松坂屋コレクション J.フロントリテイリング史料館	①	○前
12	ばしょう あかじ むじ りゅうそう きもの 芭蕉赤地無地 琉装着物		19世紀	松坂屋コレクション J.フロントリテイリング史料館	①	●後
13	ばしょう たてよこかすり きもの 芭蕉経緯絣着物		20世紀	沖縄県立博物館・美術館	①	●後
14	ニーガシーばしょうふ きれじ あかじ トウイグワ アヤナーカ 煮総芭蕉布 裂地「赤地 小鳥 綾中」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房		②
15	ニーガシーばしょうふ きれじ きじ ハチジョーハチ ハナアーシ 煮総芭蕉布 裂地「黄地 八十八 クワースー 花合」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房		②
16	ニーガシーばしょうふ きれじ クンジ か ハチジョーハチ 煮総芭蕉布 裂地「紺地 変わり八十八」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房		②
17	ニーガシーばしょうふ きれじ ク ニ プ ジ ジンダマー こうし 煮総芭蕉布 裂地「九年母地 銭玉 ムディー格子」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房		②
18	ニーガシーばしょうふ きれじ あおじ いちまつ アヤナーカ 煮総芭蕉布 裂地「青地 サバキバー 市松 綾中」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房		②

└ 第1章 | 歴史の中の芭蕉布と文様の美

番号	作品名	制作者	制作年	所蔵機関	展示 会場	展示 期間
19	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 きじ 黄地 トウイグワ 小鳥 ヒキサギ 引下 アヤナーカ 綾中」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
20	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 あかじ 赤地 ヒキサギ 引下 アヤナーカ 綾中」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
21	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 ク ニ プ ジ 九年母地 グバン ムディー 碁盤」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
22	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 きじ 黄地 マユビチ 眉引 こうし 格子」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
23	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 クンジ 紺地 インヌフィーサー インヌフィーサー」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
24	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 あかじ 赤地 ヒキサギ 引下 アヤナーカ カキジャー 綾中」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
25	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 ク ニ プ ジ シマ 九年母地 縞」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
26	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 きじ 黄地 トウイグワ 小鳥 ヒキサギ 引下 アヤナーカ 綾中 ツタマー 一玉」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
27	ばしょうふ 芭蕉布 きれじ 裂 地「 トウイグワ 小鳥 ヒキサギ 引下 ミタマ 三玉」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	②	
28	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 きれじ 裂 地「 き じ 黄地 グバン ムディー 碁盤」	芭蕉布織物工房	昭和	芭蕉布織物工房	②	

第2章 | 平良敏子の芭蕉布一わぎの確立と展開

番号	作品名	制作者	制作年	所蔵機関	展示 会場	展示 期間
29	ばしょうふ 芭蕉布 着尺「 ハナアーシ トーニー 花合」	平良敏子	1964年	国立工芸館	①	●後
30	ばしょうふ 芭蕉布 着尺「 アヤナーカ 綾中 ハナアーシ 花合」	平良敏子	1970年代	公益財団法人 日本伝承染織振興会	①	○前
31	ばしょうふ 芭蕉布 帯「 ナミガター 波型」	平良敏子	1970年代	公益財団法人 日本伝承染織振興会	①	
32	ばしょうふ 芭蕉布 着物「 アヤナーカ ジンコービーマ 綾中」	平良敏子	1965～75年	公益財団法人 日本伝承染織振興会	①	○前
33	ばしょうふ 芭蕉布 着物「 バンジョー クワイヤー クーサー 番匠」	平良敏子	1970年代	国立工芸館	①	●後
34	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 りゅうそう 琉装着物「 あや ムディー綾 バンジョー 番匠くずし」	平良敏子	1996年	公益財団法人 日本伝承染織振興会	①	○前
35	ニーガシー ニール ばしょうふ 白 りゅうそう 琉装着物「 あかじ 赤地 ハナウイ 花織」	平良敏子	2013年	公益財団法人 日本伝承染織振興会	①	●後

第3章 | 想いをつなぐー芭蕉布のみらい

番号	作品名	制作者	制作年	所蔵機関	展示会場	展示期間
36	ニーガシー ニーガシー ばしょうふきもの ばしょうふきもの 煮総芭蕉布着物「 しゅじ 朱地 アヤナーカ 綾中」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1992年	東京国立博物館	①	○前
37	ニーガシー ニーガシー ばしょうふきもの ばしょうふきもの 煮総芭蕉布着物「 きじ 黄地 トウイクワ 小鳥 ヒキサギー 引下 アヤナーカ 綾中」	喜如嘉の芭蕉布保存会	1997年	東京国立博物館	①	○前
38	ばしょうふ ばしょうふ ドウジン ドウジン カカン カカン 芭蕉布 胴衣・裙「 きじ 黄地 ドウジン 胴衣 むじ 無地 カカン 裙」	芭蕉布織物工房	2011～12年	芭蕉布織物工房	①	●後
39	ばしょうふ ばしょうふ きもの きもの ウドゥンガラ ウドゥンガラ あい あい 芭蕉布着物「御殿柄 藍 クワースー アキファテ」	喜如嘉の芭蕉布保存会	2015年	芭蕉布織物工房	①	●後
40	ばしょうふ ばしょうふ りゅうそう りゅうそう きもの きもの ビンガタ ビンガタ すいせん すいせん つるかめもんよう つるかめもんよう 芭蕉布 琉装着物「 しゅじ 紅型 水仙に鶴亀文様」	芭蕉布織物工房	2024年	芭蕉布織物工房	①	○前
41	ばしょうふ ばしょうふ りゅうそう りゅうそう きもの きもの エーガタ エーガタ おうぎ おうぎ こばなからくさ こばなからくさ 芭蕉布 琉装着物「 しゅじ 藍型 扇に小花唐草」	芭蕉布織物工房	2025年	芭蕉布織物工房	①	●後
42	ばしょうふ ばしょうふ きじゃく きじゃく クンジ クンジ トウイクワ トウイクワ トーニー ハナアーシ 花合」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	①	
43	ニーガシー ニーガシー ばしょうふ ばしょうふ おびじ おびじ ク ニ プ ジ ク ニ プ ジ ハナウイ グ 花織 基盤」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	①	
44	ニーガシー ニーガシー ばしょうふ ばしょうふ おびじ おびじ き じ はな き じ はな おり おり 煮総芭蕉布 帯地「 しゅじ 黄地 花もじり織」	芭蕉布織物工房	2021年	芭蕉布織物工房	①	
45	ばしょうふ ばしょうふ おび おび あい あい 芭蕉布 帯「 しゅじ 藍コーザー アササ」	芭蕉布織物工房	平成	芭蕉布織物工房	①	
46	ばしょうふ ばしょうふ きじゃく きじゃく ビンガタ ビンガタ ふじ ふじ さくら さくら 芭蕉布着尺「 しゅじ 紅型 藤に桜」	芭蕉布：芭蕉布織物工房 紅型：城間栄喜	昭和	芭蕉布織物工房	①	

コラム展示 | 芭蕉布の材料となる糸ができるまで

番号	作品名	制作者	制作年	所蔵機関	展示会場	展示期間
47	ウン ウン ジョーキ たけ （竹かご）	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	
48	せんい せんい （ ウワハー 上皮、 ナハハー 中皮、 ナハグー 中子）	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	
49	エービ たけ （竹ばさみ）	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	
50	はしくだ はしくだ ぬきくだ ぬきくだ 経管・緯管	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	
51	ひ ひ 杼	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	
52	わく わく 杼	喜如嘉の芭蕉布保存会	平成	芭蕉布織物工房	②	

付録 | 本展用語索引

“沖縄方言での名称”、(ことばの読み)、「ことばの意味」を中心に通例を記載しており、例外もあります

あ	アキファテ柄	喜如嘉の芭蕉布の定番柄のひとつ。「飽きはてるほど作った」という意味。
	アササ	蟬を図案化した新柄。平良敏子氏作。
	綾中（アヤナーカ）	縞に緋を組み合わせた柄のこと。喜如嘉では格子柄との組み合わせも綾中と呼ぶ。
い	インヌフィーサー	犬の足跡の柄。
う	御殿柄（ウドゥンガラ）	琉球王国時代に王族や高貴な身分の者だけが着用できた非常に格式が高く大きな緋模様。
え	藍型（エーガタ）	紅型（ビンガタ）の中でも琉球藍の濃淡だけで染められたものをいう。
か	カキジャー	熊手に似た鉄製の農機具”カキジャー”を図案化したもの。バリエーションが多い。
	カジマヤー	沖縄では97歳の長寿の祝を”カジマヤー”と呼び、アダンの葉で作る風車を図案化したおめでたい模様のひとつ。
	緋（かすり）	あらかじめ部分的に染め分けた緋糸（かすりいと）で織りあげ、模様がかすれたようにみえる織りの技法または織物のこと。
く	黒朝衣（クルチョー）	琉球王国士族の男性用の礼装。
	九年母（クニブ）	緑色のみかんのこと。
	クワイヤー または クワイヤー	「小さな模様」という意味。
	クワサー または クワサー	「地を加える」という意味。
	碁盤（グバン）	碁盤（ごばん）の目のような格子柄のこと。
こ	コーザー	経糸（たていと）・緯糸（よこいと）を違う色で使用するここと。
	コーハン	小判柄。楕円形の小判型に似ているためこう呼ばれる。中に他の柄が入ることも多い。
	ゴーマーイ	「周囲にまわしておいたもの」を意味する喜如嘉の芭蕉布の定番柄。喜如嘉では「がにまた歩き」のことを指す。
さ	サバキバー	沖縄の方言で櫛のことを”サバキ”といい、櫛目状になった経緋（たてがすり）の柄の総称。
し	ジンコービーマ	“ジンコー”は「銀行」の意味。銀行の建物に使われるタイルをイメージしたものと言われる。
	銭玉（ジンタマー）	銭玉をモチーフにした琉球緋の基本柄。
と	トゥイグワー	小鳥柄のこと。手結いの技法によって、さまざまな小鳥柄をつくることができる。
	トーニー	家畜のエサ入れのこと。丸太を縦に二つに割り、中をくりぬいたような図案。
な	波型（ナミガター）	波の形をイメージした伝統的な柄のひとつ。
に	煮総（ニーガシー）	木灰汁で煮て糸を柔らかくして精錬する染色技法。
	八十八（ハチジョーハチ）	米の字を図案化したもの。他の柄と組み合わせて使う場合が多い。
は	花合（ハナアーシ）	「端を合わせる」という意味もあるが、喜如嘉では花柄と解釈している。さまざまなバリエーションがある。
	花織（ハナウイ）	沖縄の伝統的な浮織物の総称。
	番匠（バンジョー）	大工道具の曲尺（かねじゃく「直角定規」）を図案化したもの。喜如嘉の芭蕉布ではよく用いられ、多くのバリエーションがある。
ひ	引下（ヒキサギー）	経緯緋（たてよこがすり）を引き下げてずらして織る柄はすべて”引下（ヒキサギー）”と呼ばれる。
	紅型（ビンガタ）	型紙を使い防染糊を置き、手作業で一色ずつ筆で色を差していく沖縄の伝統的な染色技法。
ま	眉引（マユビチー）	眉毛をイメージした、昔からよく使われる柄。他の柄と組み合わせることが多い。
み	三段組（ミダングミ） または（ミダングミー）	“引下（ヒキサギー）”柄を変形したもので、現在では独立した名前がついている。
む	ムディー	2色の糸を撚り合わせた壱糸（もくいと）のこと。